

THE GRANPHONIC CONCERT 18th

グランフォニック第18回定期演奏会

第一部

1st stage 「霊歌」(Spirituals)

1. Ride The Chariot
2. Deep River
3. Soon Ah Will Be Done
4. Mary Had a Baby
5. Swing Down Chariot

指揮:小嶋 聡

2nd stage 「吹雪の街を」

作詩:伊藤 整

作曲:多田武彦

指揮:高津真司

3rd stage 「岬の墓」 ワンステージメンバー参加ステージ

作詩:堀田善衛

作曲:團 伊玖磨

編曲:向川原慎一

指揮:向川原慎一

ピアノ:はやせ ようこ

舞台監督:磯田有香

第二部

『ふりさけ見れば遥かなる・・・』

～ グランフォニック30年へのオマージュ ～

創立30周年を記念した特別企画のステージ。

当団誕生からの30年、Jポップを彩った名曲30曲のメドレー。

企画:グランフォニック

構成・作編曲:なりた まさと

指揮:成田正人

ピアノ:はやせ ようこ

ソプラノ:奥村育子

サククス:浅井ゆかり

愛知県芸術劇場コンサートホール

2025年6月7日(土)

開演4:00pm (開場3:30pm)

全席自由:2,500円 お問い合わせ / 阿部 E-mail: kenjiabe550719@ezweb.ne.jp

後援:愛知県合唱連盟

30TH
ANNI
VERS
ARY!

「靈歌」(Spirituals)

17世紀から行われていた奴隷貿易によって強制労働をさせられていた人たちによる心の叫び。押し付けられたキリスト教や旧約聖書を我が身と重ね、祈り、そして歌いつないで生まれたSpiritual。“Barbershop”を含めた2つのスタイルでお届けします。

太平洋戦争下、アメリカの地で日系人も同様な経験をしています。日系人の市民権の獲得はほかならぬ黒人の公民権運動のおかげだったのです。海を渡った我々の祖先のことを通じ当時の彼らの心情に想いを馳せ、「Spirituals」に“魂”をこめてお届けいたします。

「吹雪の街を」

グランフォニックでは前々回の定演で「雪明りの路」を演奏しました。これは伊藤整が学生時代に書き留めたものを詩集として刊行し、多田武彦がその中から6曲を選び作曲したものです。そこには故郷である小樽の自然、風俗があらわされています。が、詩集「雪明りの路」の半数ほどは伊藤整が思いを寄せる女性についての恋の詩でした。その後およそ20年を経て多田武彦は「吹雪の街を」を作曲しますが、氏が「本当はこっちだったよな」と思われたかどうかは分かりません。分かっていることは、平均年齢が60歳を超えるグランフォニック団員ですが、全て(?)のメンバーが女性について悶々とした青春時代を経験したことです。青春時代へのセンチメンタルジャーニーをお聴きください。

「岬の墓」

まぶしい日差しの中で、小高い丘から見下ろすと、「白く美しい船」が大きな希望を持ちながら船出を待っている。その丘の上には暗い影を潜ませた「白い墓」が立っている。光と海と丘という視界の中で、未来につながる「船」と永遠の休らいを現す「墓」という二つの「白いもの」。そして更に小さく咲く「赤い花」が現れる。まるで三題噺のようではあるが、それらはとても深い意味を持って私たちに語りかけてくる。

パンデミック、気候変動、AI、戦争…めまぐるしい時代の波に漂いながらも、それらとは違う次元で、人の心のありようを象徴する「白」と「赤」。60年ほど前に團伊玖磨が作曲した混声合唱曲を男声合唱版でお聴きください。

『ふりさけ見れば遥かなる…』～ グランフォニック30年へのオマージュ～

創立30周年を記念した特別企画のステージをお楽しみください。

当団誕生からの30年、Jポップスのヒットチャート上位からズバリ30曲を集めてメドレーにしました。全体を、①誕生の年、②《OB合唱団》時代、③《グランフォニック》に改名後の前半期、④後半から今日まで、の四期間に大別して趣向を凝らしました。この30年、世の中も自分たちも容易な道のりではありませんでしたが、今もこうして歌えることに感謝し、これからも歌い続けて行こうと思います。ご来聴のお客様方にも、今ここに在る幸せ、“生きるエネルギー”を少しでも受け取って頂けたら幸いです。



ソプラノソロ 奥村育子

愛知県立芸術大学大学院を首席で修了。2012年度中村桃子賞受賞。大幸財団第22回丹羽奨励生。オペレッタ「こうもり」でデビュー後、現在、東海地方を中心にオペラ・オペレッタ、ミュージカル、コンサート等に出演する。また、後進の指導にもあたる。金城学院大学、同朋高等学校 非常勤講師、もりっこ彩合唱団指導者。



サクソ 浅井ゆかり

名古屋芸術大学卒業。2014年、アメリカで毎年行われる全米最大級のパレード、ローズパレードに出演。2018年第1回大阪international音楽コンクールにて第1位を受賞。ドイツで行われたマスタークラスに多数参加。演奏活動の他、学校現場での教育にも愛を注いでいる。New moon saxophone quartetメンバー。一宮市レジデンスアーティスト。ナゴヤサクソフェスタ実行委員。